

東区故事



つねたけ 恒武町

恒武町内の県道沿いにある六所神社の創立は、782〜806年の間だと伝えられています。そのころ、桓武天皇の何番目かの皇子が、都での政争を嫌ってこの土地に住みつきました。そのため、この土地を「桓武」と言うようになりました。その後、天皇の御名を呼び捨てにするのは恐れ多いとの考えから桓を恒に変えて「恒武」と呼ぶようになったと言われています。

恒武町は笠井町の南にあたり、明治時代に、卸売団地のはしりとも言われる「遠陽市場」が開設された場所も、この恒武町内でした。

てんのう 天王町

天王という地名は、この町に鎮座している大歳神社が、昔は「牛頭天王社」と呼ばれ、天王のお宮として崇拜を集めていたこと由来します。この神社の呼び名から、この地が天王と呼ばれるようになりました。

○参考文献

- ・はままつ町名の由来（静岡出版社）
- ・あの町この町 遠州地名町名物語・浜松・浜北篇（ひくまの出版）
- ※紹介している由来は一例で、この他の説もあります。

東区協議会だより

Vol. 60

第1回東区協議会が4月26日(木)、出席委員19人で開催されました。会長および副会長の選任について、会長は水 downstream、副会長は石津幸子さんに決定しました。

協議事項について

平成24年度地域力向上事業について

東区振興課から、平成24年度に実施予定の助成事業2件、区企画事業1件について説明がありました。

助成事業

○遊休農地を利用したそば作りで地域の活性化

○中野町煙火大会2012

区企画事業

○第4回東区長杯キンボール大会
〈委員からの質問〉

Q 助成事業において、助成金額の割合が低すぎるのではないか。

A 来年度の検討課題としたい。

Q 中野町煙火大会について、東区民として恩恵を受けていない。東区全体に宣伝が行き渡っていない。また、中野町だけと考えず、東区全体の花

火大会になってほしい。

A 中野町煙火大会では、花火以外にも少年団のサッカー大会や、老人会の輪投げ大会・グラウンドゴルフ大会などを行い、東区のみならず浜松市内から多くの人が集まっている。今後は、広報はままつなどでPRを実施していきたい。

Q 助成事業は申請から決定までに、どれくらいの期間が必要なのか。

A およそ2カ月。

報告事項について

下水道使用料及び農業集落排水施設使用料の改定について

上下水道部料金課からの説明。

リーマンショック以降の景気の低迷による企業の減少などにより、上下水道の収益が減少している。またマンホールなどの設備保守に加え、今後起こるであろう震災に備えて、水道設備の耐震化を行う必要がある。そのため、今回の下水道料金の改定を行った。

〈委員からの質問〉

Q 値上げをして、どれくらいの増収があるのか。

A 今年度は6億円、来年度以降は8億円の増収を見込んでいる。